






6月11日より 献血の受付方法が変わりました

兵庫県赤十字血液センターでは、新たなシステムを導入し受付をおこなっています。
主な変更点は次のとおりです。

<p>ペーパーレス化</p> <p>従来の紙による献血申込書・問診票を廃止し、献血受付時の情報は電子化した会場カード(ICカード)で厳重に管理できるようになりました。</p> 	<p>問診回答システムの導入</p> <p>すでに献血ルームに導入していたタッチパネル式「問診回答システム」を見やすく、操作しやすくしました。また、献血バスにも整備しました。</p> 	<p>生体(指静脈)認証による本人確認</p> <p>本人確認方法には、従来の暗証番号方式に加えて生体認証を導入。専用の機器に指をかざすだけなので、迅速かつ正確な本人確認ができるようになりました。</p> 
--	--	---

血液は人工的につくることも、長い間保存することもできないため、継続的に献血へのご協力をお願いします。



しあわせをお祈りして

～ANAからすずらん贈呈～

6月11日(水)、神戸赤十字病院にANA(全日空)からすずらんのしおりと鉢植えが届けられました。患者さんへのすずらん贈呈は、ANAの社会貢献活動として毎年おこなわれ、当院への贈呈は、阪神・淡路大震災の平成7年から始まり今年で20回目。すずらんには「しあわせ」「幸福の再来」といった花言葉があり、「みなさんにしあわせが届くよう、しおりをお届けにきました」と客室乗務員から患者さん一人ひとりに手渡されました。このしおりは、ANA社員がデザインし裏面に指でこするとほのかに花の香りが漂い、一枚一枚直筆によるメッセージが描かれています。しおりを受け取られた患者さんは、「すずらんは大好きな花。大切にします」「心が安らぐ」などと大変喜ばれていました。



患者さんにしおりを手渡す客室乗務員

講習のご案内

お問い合わせは、お電話またはホームページで  **078-241-1499** (講習係)

急病や不慮の事故からご自分の身を守り、大切な人のいのちを救うための正しい基礎知識と技術を身につけてみませんか？日本赤十字社では、万一の病やけが、災害などに備え、人命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識や技術を伝えるための講習をおこなっています。

<p>救急法基礎講習</p> <p>8/13(水)・9/6(土) いずれも13:00～17:30</p>	<p>救急法救急員養成講習(2日間のセット講習)</p> <p>9/20(土)・21(日) いずれも9:30～17:30</p>
<p>救急法基礎・救急員養成講習(3日間のセット講習)</p> <p>8/27(水)・28(木)・29(金) 9/13(土)・14(日)・15(月) いずれも9:30～17:30</p>	<p>水上安全法(3日間のセット講習)</p> <p>9/14(日)・15(月)・20(土) いずれも9:00～17:00</p>
<p>幼児安全法(3日間のセット講習)</p> <p>8/30(土)・31(日)・9/7(日) いずれも10:00～16:00</p>	<p>健康生活支援講習(3日間のセット講習)</p> <p>8/3(日)・9(土)・17(日) 9/20(土)・21(日)・27(土) いずれも10:00～16:00</p>

◇申込期日は開催日(初日)の1ヶ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

ひょうごの赤十字

2014 **7** 月
JULY


第4ブロック合同災害救護訓練を実施



- 平成26年度評議員会を開催
- 県民の皆さまの安全安心な暮らしのために56年
- 幹部研修で東日本大震災の被災地を訪問
- 6月11日より献血の受付方法が変わりました
- しあわせをお祈りして
- 講習のご案内

 **日本赤十字社** 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号

 **078-241-9889**

 **赤十字 兵庫 検索**



第4ブロック 合同災害救護訓練を実施

～迅速な被災者救護のために～

5月31日(土)、三木市の兵庫県広域防災センターにて、日本赤十字社第4ブロック(近畿2府4県)の合同災害救護訓練をおこないました。

日本赤十字社は、災害が発生した際に直ちに被災者の救護にあたるという重要な責務を担っています。このため、日頃から赤十字病院の医師1名、看護師3名、主事2名で編成される救護班を設け、災害救護活動に必要な知識や技術の習得をはじめ、迅速な対応力や関係機関との連携などの強化を図るため、年に何度も訓練をおこなっています。

今回の訓練には、近畿2府4県から支部や赤十字病院をはじめ、赤十字奉仕団や防災ボランティアなど約570名が参加。猛烈な台風の通過に伴う豪雨により河川が氾濫。市街地を中心に甚大な被害をもたらしたと想定し、救護所を立ち上げ傷病者を受入れる訓練や避難所への巡回診療訓練、情報が入交り混乱しがちな災害現場での情報伝達訓練などをおこないました。傷病者の立場を理解するため参加した看護学生が、骨折で動けない高齢者や家を流され不安を訴える女性などに扮し、診療やこころのケアなど、実践さながらの訓練を展開することができ、人の命に関わる大切な訓練に誰もが真剣に取り組んでいました。

日本赤十字社では、災害が起きたとき、いち早く被災地に駆けつけ円滑な救護活動が展開できるよう、今後も災害救護訓練のさらなる充実と関係機関との連携強化を図り、救護体制の充実強化に努めてまいります。



救護所内でけが人の治療をする診療チーム



避難所のニーズを把握し、物資を届ける防災ボランティア



ヒガシマル醤油株式会社、
兵庫県手延素麺協同組合より
ご提供いただいた素麺とだし醤油で、
三木市赤十字奉仕団が炊出し訓練



平成26年度 評議員会を開催

6月13日(金)、平成26年度評議員会を開催しました。平成25年度の事業報告に続き、「平成25年度兵庫県支部一般会計および管内施設特別会計歳入歳出決算」について審議され、それぞれ承認されました。

井戸支部長から、「先日、南海トラフ地震の最大被害想定が公表された。きちんとした備えを積み重ねていくこと、計画的に進めることで被害を相当縮減できると考える。災害発生時は、いろんな力をお借りしてでも避難者救助活動を展開する必要がある。8月末に兵庫県支部も参加する兵庫県合同防災訓練が実施されるが、いざというとき役割を果たせるよう備えを積み重ねてほしい」と挨拶がありました。



県民の皆さまの安全安心な暮らしのために56年

～県内の交番などに救急医薬品セットやAEDを設置～

5月21日(水)、兵庫県支部では、「県民の皆さまの安全安心な暮らしのため活かしてもらいたい」と、救急医薬品750セットとAED(自動体外式除細動器)20台の設置を兵庫県警察へ委託しました。

当支部では、昭和33年度から県内の交番へ救急箱を設置。交通事故や子どもの転倒によるケガなどの応急手当に役立っており、利用者からも感謝の声をいただいています。(平成25年度活用事例:455件)救急箱設置後は、毎年医薬品の補充もおこなっており、今年で56年目となりました。

また、いろいろな場所で見かけるようになったAED。平成16年に一般の方にも使用が認められたことから、当支部では県内の市役所や町役場への設置を進めてきました。そして、平成23年度から警察施設へも開始し、これまでに56台を設置。今年からは都市部などを中心に交番へも設置され、平成29年度まで合計140台の設置を予定しています。

委託式で、兵庫県警察の山本地域部長は「身近な交番にあれば県民の皆さまにより安心していただける」と話されていました。



山本地域部長へ
AEDを手渡す
藤原事務局長



幹部研修で東日本大震災の被災地を訪問

～西播磨地区赤十字奉仕団～

私たち西播磨地区赤十字奉仕団12名は、5月13日～14日、幹部研修のため東日本大震災で被災した宮城県を訪れました。

仙台市荒巻赤十字奉仕団との交流会では、避難所での炊出しで食材が確保できないとき各自が一品持ち寄ったこと、地域の清掃活動や被災者のこころのケアなど、被災時における奉仕団の役割が多岐にわたることを伺いました。

また、基幹災害拠点病院となった石巻赤十字病院では、被災直後からの医療スタッフの奮闘体験と耐震構造を見学。

沿岸部の女川町や南三陸町を訪れた際、到着してまず目に入ったのは一面建物も何もない状況でした。語り部ガイドの案内で18mの津波到達時の状況を聞きながら倒壊した建物を見学。復興へ向けての浸水区域の地盤かさ上げ造成事業の説明も受け、本当に大きな被害であったこと、復興に要する時間の長さにも心が痛みました。今回の研修で、防災ボランティアや日頃の地域防災活動、耐震構造施設の重要性を再認識するとともに、赤十字活動に携わる一員として地域福祉に貢献しようとする私たちに今後のあるり方など大変参考になりました。

改めて、この災害で被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申しあげ、一日も早い復興をお祈りいたします。



津波により倒された建物



被災地の復興のため地元で買い物する
奉仕団の皆さん(きぼうのかね商店街)

いのちと健康を守る赤十字活動は、
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からもご協力いただけます

口座記号番号：01110-0-1136
口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。